

第4回デザインハウス・ワークショップ 『東アジアとの国際環境協力』

【開催日時】

平成18年9月19日(火) 14:00~17:00

【開催場所】

大阪大学 先端科学イノベーションセンター 先導的研究棟2F 会議室AおよびB
(<http://www.casi.osaka-u.ac.jp/org/access.html>)

【主催】

大阪大学サステナビリティ・サイエンス研究機構 (RISS)
サステナビリティ評価・指標ワークグループ
主査: 伴金美 教授 (大阪大学大学院 経済学研究科)

【参加費・申込み方法】

参加費は無料です。氏名, 所属, 役職 (学年)、ワークショップのタイトル (上記参照) を明記の上, 電子メールにてお申込みください。

大阪大学サステナビリティ・サイエンス研究機構事務局 担当: 原

Email: secretariat@riss.osaka-u.ac.jp (問合せ TEL/FAX: 06-6879-4150)

【開催概要】

持続可能社会の形成のためには国際的な視野で取り組むことが重要です。現在、特に発展の著しい東アジアにおいて、持続可能な社会形成のための国際的な枠組み作りが注目を浴びています。第4回デザインハウス・ワークショップでは、この分野で先導的な研究を担われてきた、藤川清史 甲南大学経済学部教授、および小島道一 日本貿易振興機構アジア経済研究所研究員のお二人をお招きして、国際的な規模での環境協力の現状と今後の方向について講演をしていただきます。講演に引き続き、総合討論を行います。

【講演者紹介】

藤川教授は内閣府経済社会総合研究所の国際研究プロジェクト「温暖化対策における日中間の戦略的協力関係 (主査: 植田和弘京都大学教授)」の有力メンバーとして活躍されており、また、小島研究員は環境省中央環境審議会廃棄物・リサイクル部会専門委員会における中間報告「国際的な循環社会の形成に向けた我が国の取組について—東アジア循環型社会ビジョンの共有へ—」取りまとめに貢献されています。

【プログラム】

講演 1

講演者: 藤川清史 甲南大学経済学部教授

演題: 日中の環境協力: CDM 事業を中心として

講演 2

講演者: 小島道一 日本貿易振興機構 アジア経済研究所研究員

演題: 東アジア循環型社会の形成

総合討論

パネリスト: 藤川清史 教授、小島道一 研究員、伴金美 教授